

長崎ラグビースクール新型コロナウイルス感染防止ガイドライン

(令和2年5月26日作成)

(5月29日一部変更)

(令和3年2月9日一部変更)

- 練習への参加は自由参加とし、参加を強要しない。感染のリスクが心配な場合は練習参加を控えるよう促す。
- 生徒、保護者、コーチは、練習参加前に体温を計測し、37度以上の熱及び咳、のどの痛み、嘔吐、下痢、味覚・臭覚障害等の症状がある場合には、練習場に来ることを控える。(見学も禁止)
- 生徒、保護者、コーチは、練習場に来たら健康チェック表を記入する。健康チェック表は、各学年で管理する(保管期間は最低2週間)。
- 感染が拡大している海外の国に滞在した場合は、帰国後2週間の経過観察期間が終了するまで練習参加を控える。
- 生徒を集めて説明する際や保護者が見学する際は、ソーシャルディスタンス(人との距離)をできるだけ2m(最低1m)取るように努める。
- 練習場では、マスクを着用する。(練習中の生徒を除く)
- 練習前、練習後には、必ず手洗い(手指消毒)をする。コーチは、練習中であっても休憩時間を取り、頻繁に手洗い(手指消毒)をするように促す。
- 練習中又は練習後に補食等を取る場合は、必ず手洗い(手指消毒)をする。
- 水分補給のためのボトル、汗を拭くタオル等は共有して使用しない。
- 人の顔に面と向かって大声を出さない。
- グラウンドに唾を吐かない。
- 使用後のボールやコンタクトバッグ等は消毒する。
- スクールでの感染を防ぐため、感染者及び感染の恐れがある者については、「活動(練習)への参加自粛基準」に従い活動(練習)への参加を自粛する。